

<実践報告>大石田町立大石田中学校

外部講師講演会				
日時／会場	令和7年9月11日(木) 5・6校時／13:20～15:10			
対象者及び人数	学年・クラス等	全校生徒	人数	118名
講師	氏名	小山 央	職種	がん経験者
指導内容 ※○をつける	○	ア がんという病気		カ がんの治療法
		イ 我が国におけるがんの状況		キ がんの治療法における緩和ケア
	○	ウ がんの経過と様々ながんの種類	○	ク がん患者の「生活の質」
	○	エ がんの予防	○	ケ がん患者への理解と共生
	○	オ がんの発見とがん検診		
講演の概要				
がん経験者の方に、がんについての基礎知識及び実体験をもとに「がん」という病気を正しく知ること、私が体験した「がん」について、「壁」にぶつかっても前向きに生きるコツについて、生徒自身が考えるきっかけとなるお話をいただいた。				
講師の方へお願いしたこと				
講演前に家族、親族の他界や療養経験の情報収集と受講希望の有無を確認した。また、講演内容なども何回も打合せをして、生徒にとって必要な内容を精選した。				
児童・生徒の実態及び必要な配慮等				
講演前に家族、親族の他界や療養経験の情報収集と受講希望の有無を確認。事前にアンケートをとり、「がん」に対して恐怖心等の抵抗感を持っている生徒がいるかを調査した。				

<実践報告>大石田町立大石田中学校

研究授業				
対象者及び人数	学年・クラス等	2年A組	人数	38名
授業担当者	保健体育科教員			
指導内容 ※○をつける		ア がんという病気		カ がんの治療法
		イ 我が国におけるがんの状況		キ がんの治療法における緩和ケア
		ウ がんの経過と様々ながんの種類	○	ク がん患者の「生活の質」
	○	エ がんの予防	○	ケ がん患者への理解と共生
	○	オ がんの発見とがん検診		
授業の概要 (主な学習内容)	導入5分	前時の講演会の復習を行う。 本時の学習内容について説明を聞く。		
	展開40分	<p>自分ができる健康管理と自分や家族でできるがん予防について考え、メッセージカードを作ろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分や家族でできるがん予防方法を選び、選んだ理由をロイロノートにまとめる。 自分で考えた案を班で共有し、発表に向けて、班の意見をまとめる。 班でまとめた意見を代表者が発表し、全体で共有する。 		
	まとめ5分	<ul style="list-style-type: none"> がんを防ぐための方法等家族へのメッセージカードにまとめ、代表者が発表する。 本時の振り返りを行う。 教師の話を聞く。 		

<実践報告>大石田町立大石田中学校

事業の成果	今後に向けて
<p>がんの予防における事柄や情報などについて、原則や概念の基に整理したり個人の生活と関連付けたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用しがんの予防するための課題解決の方法を選択することができた。</p> <p>がんの予防について、課題の解決に向けての学習に自主的および共同的に取り組もうとすることができた。</p>	<p>教科書で「がん」は生活習慣病の一つのため、内容を深めるためには、時間が足りなくなってしまう。ただ、今回がん教育推進校として講演会や研究授業ができた経験は、私にとっても、生徒にとっても財産となる時間になった。今後も保健体育科として、様々な場面でがん教育を推進していきたい。</p>

事業の様子
<p>講演会</p>  <p>授業実践</p> 